

かがやき 紫川市立小笠北小学校学校便り

学校教育目標「自信をもち 自分の力を発揮する子」 「気づき 考え 挑戦する子」 重点目標

令和7年11月号

【学びの庭】素敵な出会いが育む力

がっこう き かんが こうどう さ もくひょう 学校では、「気づき 考え 行動する子」を目標にして、「うれし い」を増やす力をみんなで伸ばそうと取り組んでいます。

がっこうせいかつ なか さまざま ひと もの けいけんとう で あ 学校生活の中では、様々な人、物、経験等との出会いがあります。 じゅぎょう あら まな ぎょうじ いいんかい かつどう としょかん なら ほん けいじぶっ授業での新たな学び、行事や委員会の活動、図書館に並ぶ本、掲示物 いごこち、よいばしょ ちいき がいぶこうし かた かつどう きも や居心地の良い場所、地域や外部講師の方との活動、気持ちのよいあい さつや言葉づかいなど、素敵な出会いとなるチャンスを増やすことで、 子どもたちの心は輝き、新たな意欲や夢、豊かな発想を生み出して います。「小笠北小の子どもたちは、御家庭や地域の皆さまに愛されて 大事にしてもらっていることがよくわかります。」今年度、本校に異動 してきた職員の言葉です。登下校の際の見守り、読み聞かせやミシン ボランティア、様々な活動に対する御理解と御協力や家に帰ってか らの様子が伝わる楽しいエピソードなど、皆さまの温かさは子どもた ちにとって素敵な出会いであり、子どもたちの素直な 心 や優しさを支 えていただいています。



しゃしん じどういいんかい 写真は、児童委員会で「思いやり」について話し 。 合っている様子です。 みんなでつくりあげたスポフ ェスの姿からも、子どもたちの、「素敵な出会い」 を大切する意識が伝わってきます。